

株式会社満留建設の取組概要

<企業情報>

所在地 いちき串木野市
業 種 建設業
代表者氏名 代表取締役 満留 智史
常時雇用する労働者数 15名（うち女性2名）



行動計画

- 計画期間 令和4年4月1日～令和6年6月30日（1期目）
- 内 容
 - ☆目標1 年次有給休暇の取得日数を1人あたり年間平均7日以上とする。
 - ☆目標2 小学校就学の始期前の子を持つ従業員に対し自社独自の育児目的休暇制度を導入し、制度利用の向上を図る。
 - ☆目標3 3歳から小学校就学の始期前の子を持つ従業員に対し、所定外労働の制限に関する制度を導入し、制度利用の向上を図る。

行動計画取組状況

- ☆1 令和4年4月、まず年次有給休暇の取得が少ない原因分析を行った。従業員からの取得希望日をもとに全社員の年間取得カレンダーを作成し、全社員に周知することで、従業員同士がお互いの休暇予定日を把握でき予定通りの休暇取得につながった。結果、一人当たり平均7日以上取得した。
- ☆2 令和4年5月、従業員のニーズを調査し、育児目的休暇の導入について管理職会議に諮り、導入を決定した。同年10月から小学校就学前の子をもつ従業員は育児目的休暇の利用ができることを規定に整備し周知を行った。さらに届出書を配布することで制度利用の促進を図った結果、対象従業員全員が利用することができた。
- ☆3 令和4年10月、3歳から小学校就学の始期前の子を持つ従業員の所定外労働の制限について制度化を決定し、全従業員に周知を行った。社内掲示などを利用し制度利用の促進を図った。